

令和6年度議会報告会(意見交換会)における発言内容報告書

開催地区: 千郷 地区 開催日時: 令和6年11月1日(金) 午後7時00分 ~ 午後8時45分 開催場所: 西部公民館 担当議員: 6名 (氏名: 鈴木達雄、小野田直美、浅尾洋平、鈴木長良、竹下修平、今泉吉孝) 参加人数: 男性8名、女性2名 計 10名	報告者 小野田直美
---	------------------

分類: ●議会に関するもの ○市政に関するもの 対応: ①回答(処理)済 ②聞き置いた事項(含む情報提供)

No.	市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	対 応			キーワード
			分類	番号	担当	
1	議会が行うYouTube配信について、どのような形態か、期限があるのか。	録画である。2週間くらいかかる。	●	①	鈴木達雄	議会
2	不当要求行為について、新城市にもそのようなことがあるのか。上司と部下はそれにあたるのか。	不当要求行為とはカスタマーハラスメントに類するもの。市民などが暴言や暴力を使って自分の要求を通そうとする行為。長時間の居座りや職員へ嫌味などを言い追い詰めるなど職員の就業意欲や時間を害するものである。不当要求行為はあったと思う。現在規程とマニュアルが作られている。上司と部下の場合はパワハラやセクハラになる。内部のハラスメントについて議員に全ての報告はない。	○	①	小野田直美	不当要求行為
3	R151号バイパスについて、質疑などしているのか。県がしっかりとやっていないのではないかと。市が困らないように、議会から助言してほしい。現在、やっているといった答えがない。18名一丸となってしてほしい。	議会に常に説明はない。県との意見交換会で報告は伺っている。一刻も早く完成するよう、市に状況確認していく。	○	①	竹下修平	R151バイパス 延伸
4	元新城東高等学校の草刈り予算について。県の教育委員会が「自分のところでちゃんとやりますので、市に迷惑をかけるつもりはないので、大丈夫です。」といった回答をいただいているのに、なぜ議会に異論がなかったのか。なぜ認めたのか。税金の無駄遣いである。こんなことでいいのか。県にその言葉を言いますよ。県は「やります、市民に迷惑はかけません。」と、そこまで言っている。	県に任せると何もしないという状況がある。県の行動は具体的に見えない。卒業生がやってきた。今年度はグラウンドだけ借りていて、その周辺を草刈りしている。	○	①	鈴木達雄	元新城東高等 学校用地
5	県の教育委員会は「無駄な予算をかけなくてもいいですよ。」と言っていた。最低でも2年に1回は整備している。「鳳来寺高校と同じようにやりますよ。」と言っていた。聞いていないか。	聞いていない。見た目や環境の問題があって、関係者がやらざるを得ない状況があった。話の確認をしていなかった。	○	①	鈴木達雄	元新城東高等 学校用地

No.	市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	対応			キーワード
			分類	番号	担当	
6	県が市に「ちゃんとやります。」と言えいい。そこがおかしい。県にやってもらえいい。	将来的に市が土地を活用する。決定するまで市で草刈りをやります、と県との話し合いであったと説明された。	○	①	鈴木達雄	元新城東高等学校用地
7	県の担当と直接話をした。「新城市の税金を使ってやるまでもない。」と言っていた。来年度の予算時もしっかりしてほしい。	全部の範囲をやるのか。県は最低限でも良い、と議事録にあった。なぜ、全体をやるのか。なぜ県の土地なのに市がやるのか。他のところ(公共施設)の草刈りにはお金がないと言われている。思いを受け止める。	○	①	浅尾洋平	元新城東高等学校用地
8	草刈りについて。予算は全こども園の草刈りに使ってほしい。	全こども園の草刈りについては同感である。元新城東高等学校について県とのやり取りは、どこの課で、いつのやり取りか教えてほしい。→(市民)愛知県の教育委員会学校施設課に問い合わせた。700万800万予算をとった時。	○	①	小野田直美	こども園
9	固定資産の評価について。実態とかけ離れている。建築規制が厳しくなって、道路が4メートル6メートルなければ建築許可がおりないにも関わらず、見直しがされていない。40年ほど前は固定資産の評価が12万でも20万で売れた。今は不動産を持っているのに困っている。現実をわかってほしい。	評価に見合ったものに固定資産税を下げるのも必要である。市街化区域か市街化調整区域かで決まる弊害も出てきている。市の担当者に確認する。委員会で動く。	○	①	竹下修平	固定資産
10	市街化区域でも家が建たないところがある。税金を払って家を建てようとしても建たない、売れない。調査・調整をしてほしい。建築法で4メートル道路がないと家が建たないが、税金は現状のままである。道路がなくても宅地になっていれば家は建つ。無茶苦茶である。	意見として承る。	○	②	竹下修平	都市計画
11	議会報告会より大事なことが議会改革にはある。議会改革の委員会があっても変化はない。市長からは新城市をどうするか、といった理念が語られない。議会もまちづくりについての提案がない。自分は杉山生産組合で孤軍奮闘するしかない。市からの支援は何も出てこない。湯谷温泉がつぶれそうだが、市も議会も支援しない。議会報告の見直しをしてほしい。市長からは新しい政策は出てこない。議会から提案し人口減少に歯止めをかけるしかない。議会の視察は政策サイクルに活かされていない。神山町、オガール、オーガニックビレッジなど、まずは自分たちが政策作りをやった上でならば視察が生きてくる。神山町はまちづくりの点からマスコミにも取り上げられた。なぜ、今の時期に神山町に視察に行く必要があったのか。何を学んできたのか。新城市の政策にどういったものができるのか。オガールについて、なぜ今の時期に視察に行く必要があったのか、新城市にどういった点で役に立つと思ったのか。どの地域をどのようにすれば実践が得られるのか。オーガニックビレッジ宣言について、一関市は市長の一言で行った。市長や議会が要である。なぜ議会でオーガニックビレッジ宣言を上げようと思わないのか。	議会改革は仕組みとして出来上がってはいない。市民の声を聴いたり、一般質問で政策に反映する意識はある。神山町は20年ほど前に情報化した。本市は5年くらい遅く光ファイバーを引いたが、それによって、外の企業が来たということはない。まちづくりの参考にするには遅かったし、そのまま生かすことは難しい。神山町は維持が課題になっている。継続的なまちづくりを学んできた。オガールは公民連携して建設から運営を行っている。元東高校の跡地について、市だけでは財政負担が大きいので、民間の力を上手に使うヒントを得るために行った。今後、元東高校の跡地計画が進むので、視察で学んだことを計画に組み込んでもらえるようにしていく。一関市のオーガニックビレッジ宣言は、市長の一声が大きい。本市の市長はやらないと思う。一関市は、農業従事者の方20人30人が有機農業で事業を行いたいといった勢いの中での宣言である。学校給食に広がっていかないと。耕作放棄地の課題もあるので、今のままの米作りではやってもう人も少ないのが現状。有機農業が高付加価値農業として広がっていき、オーガニックビレッジ宣言が一助となれば市長に政策提言をしていく。	●	①	鈴木達雄 竹下修平	議会

No.	市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	対応			キーワード
			分類	番号	担当	
12	<p>二元代表制である議会が提案する。オーガニックビレッジ宣言を議会が決めれば、市長がどうあろうが、変わっていく。新城市はどこへ向かうのか、どこへ行きたいと思っているのか、何をを目指すのか、が決まっていなくて動いているからうまくいかない。</p> <p>元東高校とオガールは違う。オガールは駅を中心とした街づくりである。そこを拠点にして継続できるまちをつくる。市民病院を持っていく？などと、まちづくりの理念もなく人口減少は進む。箱だけ作る元東高校跡地は心配である。新城市の方向性を議会が示し、皆さんどうしますか、とすれば、議会報告会で政策サイクルを回せる。どういう街をつくるか、を誰かが示さないと、お金が有効に使えない。新城市の方向性と自治でやる事を合わせ、それが見えるようにしていく。議会改革で市民のために踏み込んでほしい。自分たちが市を動かすという気持ちで、政策提案をしてほしい。</p>	<p>そのとおりである。実際の行動としてない。議会から条例や政策をつくっていない。</p>			鈴木達雄	
		<p>議員18名が、まちをどうするのか、と一致団結するのが大事である。話し合いができる場所をつくっていききたい。</p> <p>太陽光パネルの規制条例をつくる必要がある。18人が作っていきこうよ、とできたらいい、探っていきたい。</p>				
13	<p>市長に「職員は何時まで働いているのか。」と質問したが、「遅くまで」と言われ、具体的な時間を言わなかった。議員は知っているのか。</p>	<p>何時までというのは知らない。</p>	○	①	鈴木達雄	人事
14	<p>働く人の環境を整える必要があるのではないか。9時半過ぎにも電気がついていて、ノー残業デーもお構いなし。全ての階の電気が点いている。遅い時は10時。職員は家族もあるし、健康を害する。市長は改善すると言っているが、なぜ観光協会があつた場所へ行くのか。お金もすごく使っている。お給料も月額60万？なぜ議会は補正を可決したのか。</p>	<p>職員の人件費を削るために、職員の数が足りない。通常業務をその日にやるとなると、時間がかかる。文房具代も削っている。市長の方針。観光協会は5人中2人が辞めた。今は危険な状況であるが、市長がちゃんとやっていきます、ということなので、それに期待している。</p>	○	①	今泉吉孝	人事
15	<p>引っ越し費用で200万。まちなみ情報センターや勤青ホームでも良いのでは。</p>	<p>引っ越しは、家賃の問題でその場所になった。引っ越し費用で200万はないでしょ、と思う。</p>	○	①	今泉吉孝	観光協会
16	<p>利益が出ない団体を雇っているよりも、職員にやらせて、中に入れてしまえばいい。</p>	<p>観光課全員が失望していた。事務二人とアドバイザーしかいないので業務が回っていかない。</p>	○	①	今泉吉孝	観光協会
17	<p>民間だったら通用しない職場である。アドバイザーは60万？ほとんど職場に顔を出さない。原資はどこか、と課長に聞いたら「税金です」と言う。いいと思うのか？</p>	<p>それ以上の仕事をしていれば良い。まだ補助金で過去と同じように動いている。いろいろとあったようだが、もう一度、市のテコ入れをして再スタートである。</p>	○	①	今泉吉孝	観光協会

No.	市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	対応			キーワード
			分類	番号	担当	
18	新城以北に観光政策はない。市長にも議会にもない。議会が観光政策を決めるべきである。観光協会があってもなくても変わらない。かわいそうである。何も示されないで「頑張れ」と言われても。	議会としても頑張りたい。	○	①	今泉吉孝	観光
19	観光協会の場所はあそこでもいいのか。まだ勤青ホームに住所がある。	確認する。	○		鈴木達雄	観光協会
20	穂の香看護専門学校について。経営が良くない、市に移管したいと言ったが、議会は蹴った。懸命である。当初新城市はバックアップしていた。多くの職員が毎年毎年変わっている。生徒から「状況が悪い」と聞いた。今どういった状況か。	学校から陳情というかたちで出た。生徒の数の減、経営についてかなり悪かった。計画としては、定員は下げたが、それに達するようにこれからやっていきたいということであった。経営を市でやってくれという要望であったため、過去の経緯を含め、陳情を不採択にした。	○	①	鈴木達雄	穂の香看護専門学校
21	新城市の専門学校ということである。生徒に対するの対応は。	特にしていない。計画は、学校を続けて生徒も確保してということであった。	○	①	鈴木達雄	穂の香看護専門学校
22	月100万の賃貸料の滞納があるとの話を聞いた。	数か月ある。市が請求している。	○	①	鈴木達雄	穂の香看護専門学校
23	生徒に対する責任が市にあるのでは。迷惑をかけない方法を見出してあげる必要があるのでは。議会としてやらなければならない事をやってなかったのでは。	気持ちはわかるが、議会として手を出すことができない。	○	①	鈴木達雄	穂の香看護専門学校